

■ 若手の人材育成と働きやすくやりがいのある会社づくりについて学びました。



建設業の担い手である若手（新入）社員の意識を知り、早期に現場に慣れ、生き生きと働いてもらうための育成手法や会社・上司のありかたを学びました。

- 1 日時 令和元年10月4日（金）
- 2 場所 バロー文化ホール 2階 大会議室
（多治見市十九田町2-8）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の経営者、部長、課長、係長等
- 4 参加者 9社 12名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	（受付）	
13:00	「建設業における若手（新人等）の人材育成と働き方改革」	
	1) 今どきの若者の意識を理解する ・学生気質を知る ・育ってきた時代背景を知る 等	
	2) 人が育つ会社と、育たない会社の違いとは ・働く待遇を整備する ～休日、残業時間、ICTを活用した業務の効率化～	ハタコンサルタント(株)
(途中休憩)	・安心して働ける環境を作る ～手順書の整備、指示の明確化～ ・仲良く働く現場を作る ～先輩社員との関係性を良くする～ ・働く意欲を高めるほめ方、叱り方 ～好ましい接し方～ ・新入社員と共に夢を語る ～人が育つ建設会社になる～ 等	代表取締役
	3) 新入社員の育成方法 ・やる気をいかに高めるのか ・OJTとOFF-JT ・知識を習得させる手法 ・キャリアプランの作成方法 等	降旗 達生 氏
16:30		
16:30	閉講、アンケート記入	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 4ユニット（認定講習）

8 研修状況



ハタコンサルタント(株)
代表取締役 降旗 達生 氏



“今どきの若者の意識を理解する”
育ってきた背景から、若者の意識や向き合い方について学びます。



“人が育つ会社と、育たない会社の違い”
やりがいと働きやすさを感じられる会社が人が育つ会社であると学びます。



“人が育つ会社と、育たない会社の違い”
働きやすさにつながるICTの建設業への導入事例について学びます。



“新入社員の育成方法”
働く意欲を高めるほめ方、叱り方について学びます。



コップを上に向けることが“育成”、そこに水を注ぐことが“指導”。人材育成の心得を学びました。

9 受講者の感想

- ・人が育つ会社とはどういう会社か分かった
- ・休み、給料を増やすことが働き方改革ではないと分かった
- ・なにを誉め、なにを叱るのか分かった
- ・会社の実体との比較により課題、改善点の参考になった
- ・他社との交流ができ良かった。色々と改めて考えることができた
- ・自分自身の若手に対する気持ちが変わった
- ・自己の意識改革になり勉強になった
- ・たいへん参考になった。会社経営に生かしたい

以上